

# JAえひめ南 みなかぜ

2018

8

No.257  
JA EHIME MINAMI  
MINAMIKAZE



特集

- ・夏果実 続々と出荷
- ・第21回 通常総代会

# 夏果実 続々と出荷

松野の桃  
仕上がり上々

鬼北桃部会 会長  
関本五郎さん(75)

J Aえひめ南管内の松野町小越団地で桃を栽培する鬼北桃部会長の関本五郎さん(75)の園地で早生品種「日川白鳳」の収穫が始まっています。今年の桃は雨が少なく小玉傾向ですが、色づきが良く糖度の高い仕上がりです。

同JA管内では高齢化による担い手不足が懸念されており、桃農家は最盛期の150人から減少し現在は35人。昨年度の収穫量は17.9トンで、今年度は18トンを見込んでいます。

早生の「日川白鳳」は、例年より1週間早い6月13日から始まり、7月からは中生の「白鳳」や「あかつき」「よしひめ」「白桃」の収穫が始まり7月下旬頃まで続きます。

栽培を始めて40年の関本さんは妻の良子さん(71)と協力し50㌶の園地を管理し、繁忙期は1日に約300㌔400㌔を収穫。関本さんは「天候に恵まれ、色づきも良く甘味の強い桃に育つて安心した。多くの方に届けたい」と話しています。



## 来村デラウェア 甘味たっぷり高品質



組合員が持ち込んだ果実を職員が手作業で着色、大きさ、傷などを選別。出来映え毎に箱に詰める。



収穫前にJA職員が園地を巡回し、糖度検査を行う。基準の18度以上を確認し出荷。

J.Aえひめ南管内の宇和島市来村で6月22日、小粒の赤ぶどう「デラウェア」の出荷が始まりました。4月の気温高のため例年より5日早い出荷で、高品質で着色が良く糖度も高いです。初日の出荷分は57箱(1箱2kg)を出荷。翌日、宇和島市宮下の宇和島マル協青果市場で販売しました。

同JA管内来村のぶどう部会では8人が36トナーレを栽培しています。昨年度は2.9トナーレの「デラウェア」を出荷。今年度は3トナーレの出荷量を計画しています。ぶどう部会長の梶原益光さん(66)は「例年になく早期出荷することができ嬉しい。今年のデラウェアも甘味たっぷりに仕上がっている。多くの方に旬を味わってほしい。」と話しています。

「デラウェア」はハウスを7月下旬、露地を8月下旬まで出荷し、引き続き大粒の「藤稔(ふじみどり)」「巨峰」「ピオーネ」を8月下旬まで出荷します。



宇和島市内のブドウ農家、河野健二さん(78)は妻の宜子さんと協力し収穫した「デラウェア」を選果。

# 第21回 通常総代会



J A えひめ南は6月23日、本所2階イターナルホールで第21回通常総代会を開きました。総代573人（うち、本人出席235人、書面出席308人）が出席。平成29年度事業報告及び剰余金処分の承認をはじめ全7議案が審議され、全議案が原案通り可決されました。

- 付帯決議**
- 第3号議案 定款の一部変更、第4号議案 定款附属書役員選任規程の一部変更および第5号議案 信用事業規程の一部変更の条文につき、行政庁の認可又は承認に際し、軽微な事項の修正及び字句の訂正等について行政庁から指示があつた場合には、本旨に反しない範囲

## 報告事項

平成29年度貸借対照表、損益計算書及び注記表の内容の報告並びに全国監査機構の監査報告及び監事の監査報告について

第1号議案 平成29年度事業報告及び剰余金処分案の承認について  
第2号議案 平成30年度事業計画の設定について

第3号議案 定款の一部変更について  
第4号議案 定款附属書役員選任規程の一部変更について

第5号議案 信用事業規程の一部変更について  
第6号議案 監事監査規程の全部改定について

第7号議案 平成30年度における理事及び監事の報酬について

## 提出議案

## 組合員表彰受賞者

宇和島地区 藤井 万二郎 様

吉田地区 橋本 信廣 様

三間地区 渡邊 雄策 様

鬼北地区 上甲 多吉 様

津島地区 農事組合法人 いわぶち 様

南宇和地区 松下 健三 様

農事組合法人 いわぶち 様

農事組合法人 いわぶち 様

農事組合法人 いわぶち 様

## 松尾賞受賞者

吉田地区 奥南果樹同志会 様



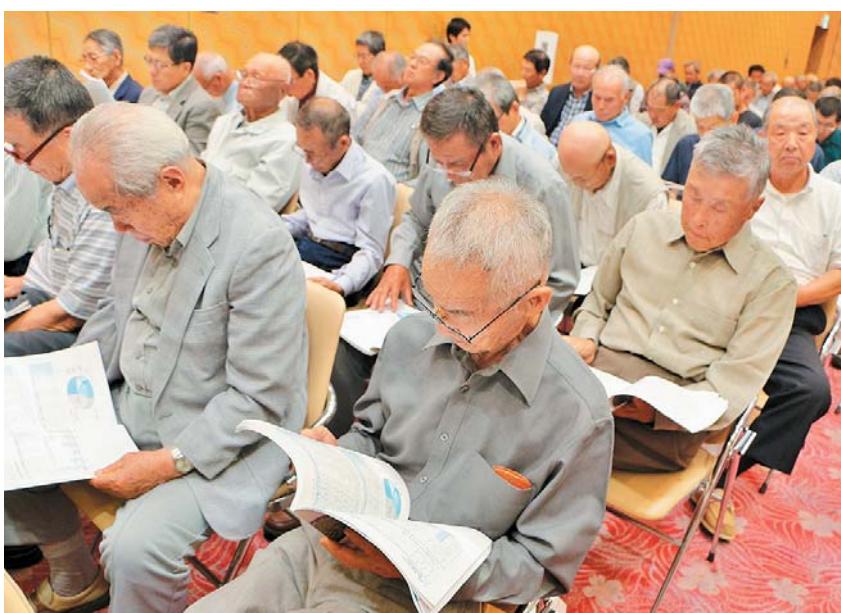
の修正について、代表理事組合長に一任する。

## 特別決議

J A の自己改革実践の加速化に関する特別決議(案)について

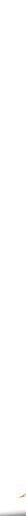
### 報告事項

(1) 「J A バンク基本方針」の変更について  
(2) 自己改革の取組状況について



組合員表彰と松尾賞の表彰が行われました。組合員表彰は永年に渡り J A 運営や農業振興に尽力された方に贈られ、松尾賞は柑橘振興の開拓発展に尽力された方に贈られるものです。

受賞者の皆様、おめでとうございます。





## 6/2 夏の陣で意志統一

JAえひめ南信用部は6月2日、夏季キャンペーン「JAえひめ南夏の陣2018」実施に向けて意志統一会議を開きました。会議には来賓、役職員ら141人が参加し、信用事業の現状やキャンペーン商品の内容を確認しました。

キャンペーンは6月15日から8月31日にかけて実施します。一定金額以上の定期貯金で同JA管内の農産物をプレゼントするなどJAらしい金融商品を展開し、利用者に感謝の気持ちを込めます。

三間町支所の稻葉浩定次長は「地域に選ばれ信頼される金融機関を目指し、積極的なPRと質の高いサービスの提供に努め目標達成を目指す。」と決意表明しました。



頑張ろう三唱する田中正人 MA



## 6/2~9 今年も大盛況！吉田1日マーケット

JAえひめ南女性部伊予吉田町支所は6月2日から9日にかけて吉田管内の各支所で「吉田1日マーケット」を開きました。魅力ある女性部活動の一環で、30年以上前から続く伝統行事です。開催期間中は、女性部や運営委員、各支所職員が協力し、たこ焼きや焼きそば、手作りのパン屋お菓子、野菜などを低価格で販売。大勢の来場者で賑わいました。

組合員の中井清さんは「JAと地域住民が一つになる年に一度の一大イベント。毎年楽しみにしているので長く続けてほしい。」と好評でした。



## 6/5 各地区で座談会 組合員の声聴取

JAえひめ南では6月5日から21日にかけ、29カ所で「地区別座談会」を開きました。組合員に事業の進捗(しんちょく)状況や活動計画の報告を行い、対話を通じて意見や要望を聴取しJA運営や事業活動に反映させることが目的で、毎年総代会前に行います。組合員からはJAの事業に関する質問や意見が多く挙がり、役職員が前向きに回答しました。





## 6/6 粗摘果学ぶ 指導員の技術向上

J Aえひめ南果樹指導技術員会は6月6日、宇和島市吉田町の県農林水産研究所果樹研究センターみかん研究所で「粗摘果(あらてっか)講習会」を開きました。本格的な粗摘果作業の時期を前に、徹底した指導技術を身に付けることが目的です。同JAみかん指導員や同研究所研修生ら18人が参加しました。

講習会では、同研究所研究員の大内優一郎さんら3人が指導。今年の生産目標に「樹冠上部摘果で来年度の生産量確保」を掲げ、そのために最も重要な品種別の摘果時期や留意点を確認しました。大内さんの実演を交え、参加者はデコポン、甘平、紅マドンナ、温州みかんなどの園地で実際に粗摘果し、意見を交わしました。



## 6/6~8 年金友の会総会



J Aえひめ南「年金友の会」は6月6日から8日にかけて、各地で総会を開きました。

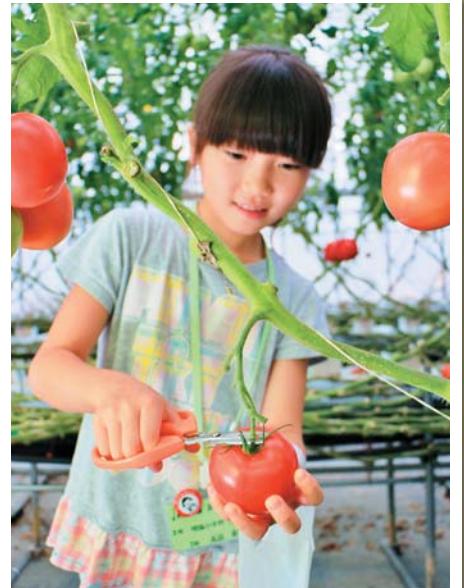
総会では議事として平成29年度活動報告や平成30年度活動計画についての確認が行われました。また、毎年恒例のアトラクションでは歌手の結城ともこさん、丘みどりさん、演芸の小春さん、三木ひろしさん、お嬢ちばりさんにお出でいただき、来場者は楽しい時間を過ごしました。



## 6/9 トマトの収穫や植え付け体験

J Aえひめ南は9日、今年度2回目の食農体験教室「あぐりスクール」を開きトマトの収穫や試食、植え付け体験を行いました。同スクールの生徒31人が参加し宇和島市津島町近家にある愛媛大学植物工場実証・展示・研修センター(南レクアグリパーク)に集合しました。同センターでの体験は今回が初めてです。

国立大学法人愛媛大学社会連携支援部社会連携課(植物工場研究センター)の西野弘親(ひろちか)さん指導のもと、DVD鑑賞や太陽光利用型知的植物工場内の見学、工場内でトマトの収穫体験・試食を行いました。その後、プチトマトの植え付け体験も実施しました。植えたトマトのプランターは持ち帰り、各自で育て観察記録し9月に提出します。





## 6/16 役員視察研修旅行

J Aえひめ南女性部は6月10~11日にかけて、広島県で1泊2日の役員視察研修旅行を実施しました。役員13人、事務局2人が参加し、研修を通して役員の質的向上を図り、相互の親睦を深めました。



### 1日目



- ・とれたて元気市  
(JA直営の販売所)
- ・平和記念公園

### 2日目



- ・広島城
- ・タカギベーカリー
- ・広島工場研修



## 6/15 みなみのギフト はじめました

J Aえひめ南は6月中旬からオリジナルの金融商品「みなみのギフト」の販売を始めました。一定金額以上を定期貯金すると管内農産物をプレゼントするもの。JA信用部が昨年度から始め好評だったため今年度も販売し、8月31日まで実施します。

商品はスーパー定期貯金(単利型)で、期間は1年、預入金額100万円以上900万円以下。預入時の店頭表示利率を満期日まで適用します。募集金額は5億円を予定しています。

契約者には同JA管内の「甘平(3%)」や「せとか(3%)」といった高級かんきつや「三間米(5%)」「早掘りバレイショ(10%)」「みなみくんギフトセット(乾物、かんきつ使用のドレッシング)」など、人気の農産物や加工品14品の中から100万円につき1品をプレゼントします。四国内であれば郵送可能です。

同JAの大西弘文信用部長は「みなみのギフトの販売を通して管内農産物の普及・消費拡大に貢献したい。多くの方に利用していただけるようPRに努め、地域から選ばれる組織を目指す。」と意気込んでいます。



## 6/16 リレーマラソンに参加！



宇和島支所が管内の農産物を無料配布しました♪

6月16日 JAえひめ南は JA共済 Presents 第5回えひめ5時間リレーマラソンに3チーム参加しました。

大会は、ニンジニアスタジアムの特設コース(1周1.2km)をタスキをつなぎながら周回数を競います。日差しの強い晴天の下、約4700人、542チームが参加しました。

結果は、宇和島Aチームが59周(73.75km)を走り、職場対抗の部で9位を獲得しました。宇和島Xチーム(45周)、現場急行チーム(43周)も楽しんでタスキをつなげました。

普段なかなか顔を合わすことのない職員と一緒に走り続けたことで、より一層の団結力が高まったと感じています。

(情報提供:総務課・岡部)



## 6/16 自分らしく輝く女子大学開校

JAえひめ南女子大学おれんじキャンパス第8期生の開校式が16日、同JA本所で開かれました。同JA管内の50歳以下の女性が対象。今年度は25人の生徒が参加します。

開校式では第1回目のカリキュラムとして、JA全国女性フレッシュミズ代表理事の井手雅美さんが「HAPPYな毎日を！～フレミズと出会い変わったこと～」と題し講演を行いました。



## 6/25 鬼北「みつば会」 料理講習

JAえひめ南鬼北広見支所「みつば会」は6月25日、料理講習会を開きました。会員10人が参加。ハウスウェルネスフーズ株式会社の小野康隆さんとJA全農の飛鷹江美さん指導のもと、「豚のカラフルマリネ」や「野菜たっぷり春巻き」など7品を調理し昼食としました。



6/26 旅行友の会 総会

## 第16回 旅行友の会総会



第16回JAえひめ南旅行友の会総会が6月26日に開催され、各地区のトラベルリーダー、来賓、JA役職員の45人が出席しました。

総会では下灘地区的トラベルリーダー池田通さんが議長を務め、平成29年度の活動報告や平成30年度の活動計画について確認しました。

毎年研修旅行をしており、今年度は山口県川棚温と角島大橋、元乃隅稻荷神社などを巡る旅を実施します。今後も組合員相互の親睦を深めることを目的に、JAの特色を活かした旅のプランを提供していきます。

旅行友の会の国正丈夫会長は、「旅行の良さというものは、色々な所へ行き色々なものを見た中で心が豊かになること、会員や訪れた地域の方と触れ合うことで人脈が広がること。一人でも多くの方に参加していただけるよう今後とも努力していく。」と挨拶し意気込んでいます。



6/27 ボウリング大会で親睦深める

J Aえひめ南青年部は6月27日、大洲市のアクアボウルで「青年部交流スポーツ(ボウリング)大会」を開き、各支部の代表者21人、職員6人が参加しました。スポーツを通じて相互の交流と親睦を深め組織活動の活性化を図ることを目的に20年前から実施しています。

大会では各地区のチームに分かれ、2ゲームの合計得点で競いました。参加者は共に汗を流し、ストライクが出るたびに歓声をあげ盛り上がりを見せました。白熱した戦いの結果、鬼北支部が優勝、南宇和支部が準優勝を獲得しました。

2支部は同JAの代表として9月3日に開かれる愛媛県農青連主催の「組織親睦スポーツ大会」に出場します。また、同日にJA愛媛で開かれる「JA青年の主張愛媛県予選」に南宇和支部が出場し、自らの農業経営やJA青年活動に対する意見について発表する予定です。

青年部の堀川隆幸委員長は「スポーツ大会を通じて普段関わりの少ない地区の仲間と交流を深めることができた。今後も部員の行動力を結集し、農業振興や地域活性化に貢献する組織を目指す。」と話しています。



優勝した鬼北支部チームの皆さん



## ～信用事業業務検定試験 優秀賞受賞～

6月2日、夏の陣2018意志統一會議内で銀行業務検定試験の成績優秀者表彰が行われました。



### 農業融資実務(合格率38.53%)

立間中央支所 信用次長 中井 晃 さん  
三間町支所 信用次長 稲葉 浩定 さん

### 相続アドバイザー3級(46.10%)

立間中央支所 信用次長 中井 晃 さん



立間中央支所信用次長  
中井 晃 さん



三間町支所信用次長  
稻葉 浩定さん



## 親子3世代で女性部

J Aえひめ南女性部には親子3世代で活動する部員がいます。伊予吉田町支所に所属する、清家友子さん(77)と真理子さん(56)、伴(ばん)愛(めぐみ)さん(31)です。同部は現在、1407人の部員が所属する大所帯ですが、これまで親子3世代で活動するのは友子さんらが初めてです。

愛さんは、幼い頃から祖母、母がいきいきと活動する姿を見て女性部に興味を持っていました。結婚を機に地元に戻りましたが、専業農家のため家族以外の人との交流が少ないと感じていました。そんな折、祖母と母に「地域の人と交流する良い機会だ」と勧められ、昨年6月に入部しました。愛さんは「行事を楽しむだけでなく部員から教わることが多く、若いうちから活動することで視野が広がった。」と女性部に魅力を感じています。

女性部歴57年の友子さん、32年の真理子さんは愛さんのような若い世代の部員を集めるため、ミニグループ活動に力を入れています。活動では趣味をきっかけに気軽に参加できるような明るい雰囲気作りを心掛け、多様な生活スタイルに合わせて活動しています。

3人は、6月上旬に女性部が開いたイベント「吉田支所1日マーケット」に初めて親子3世代で参加し笑顔を見せました。娘が入部すると同時に引退する母親が多い女性部。友子さんは「自分たちをきっかけに親子で活動する部員を増やしたい」という思いを胸に、イベントを通して親子で活動する楽しさを伝えています。

真理子さんは「娘や若い世代は今後、女性部で様々なことを経験し、部員と協力して精一杯取り組み、達成感、充実感を味わってほしい。」と思いを語っています。愛さんは「地域活性化には若い力も必要。祖母や母の熱い思いを受け継いで若い目線で女性部の良さを発信していく。」と力を込めています。



# 平成29年度 自己改革の取組状況

～ 農業者の所得増大と地域の活性化に全力を尽くす ～

3つの目標を掲げ自己改革に取り組んでいます！



農業者の所得増大

農業生産の拡大

地域の活性化

**拡充・強化に向けた取り組みを行っています。**

- ① 営農指導事業
- ② 農産物販売事業
- ③ 生産資材購買事業

多様な担い手の育成・支援に向けた取り組みを実践します。		項目	目標	実績	結果	具体的な取り組み内容	
農業者所得の増大・農業生産の拡大	①TAC担当者の巡回指導による担い手への技術指導及び情報提供に取り組みます。	TAC一人当たりの担い手へ月に訪問する件数	55件	45件	○	TAC野菜担当者（6名）が、生育状況に応じた技術指導、新たな営農情報の提供を行った。	
	②担い手の基幹作物部会への加入促進に取り組みます。	新規加入人数	4名	10名	◎	新規担い手へ生産品目の提案や生産指導を行い、ブロッコリー6名、里芋3名、ナス1名加入	
	③担い手への専門的な技術講習会等を開催し、高品質安定生産に取り組みます。	技術講習会開催場所	70箇所	83箇所	◎	花薺・摘果・剪定講習会を開催した。	
	④農機具等リース応援事業、新規就農応援事業等の活用による担い手支援に取り組みます。	農機具リース事業件数 新規就農応援事業件数	10件 5件	2件 37件	× ◎	各生産部会総会・TAC会議等での説明および融資担当者会での周知	
	⑤担い手への積極的な農業融資に対応します。	農業融資実行件数	100件	141件	◎	担い手を中心に、夢・ヒアリング訪問の実施	
	⑥農業融資担当者の育成・拡大に取り組みます。	農業金融プランナー資格取得 農業経営アドバイザー資格取得	25名 11名	29名 10名	◎ ○	農業金融プランナー受験前研修会（9月・1月）の実施	
	⑦収入保険制度の創設等に向けた青色申告の普及拡大に取り組みます。	青色申告者数	178名	172名	○	新たに宇和島地区において青色研究会を2回開催した。また記帳代行者に対し決算書作成の指導を行った。	
農業所得向上のため、マーケットインに基づく生産振興に取り組みます。		項目	目標	実績	結果	具体的な取り組み内容	
農業生産の拡大	①消費者ニーズにあった生産戦略の策定に取り組みます。  ※ブランドオレンジは 平成30.4.23 現在	紅まどんな	市場出荷量 市場販売金額	85t 5,780万円	76t 5,202万円	○ ○	3ヵ年の市場出荷・販売目標を設定し、進捗管理に取り組んだ。しかし、10月の台風等の影響もあり市場出荷量が少なくなった。
		甘平	市場出荷量 市場販売金額	280t 14,840万円	204t 12,568万円	× ○	10月の台風、1月の寒波等の被害により出荷量が激減した。
		ブランドオレンジ	市場出荷量 市場販売金額	180t 7,920万円	44t 2,096万円	— —	10月の台風、1月の寒波等の被害により出荷量、販売金額ともに減少見込み。
		直売所販売高	7億円	6.7億	○	各種イベント（4回/年）の開催や新規取引先の獲得に努めた。また生産者を対象に栽培講習会を開催し、農産物の品質向上に努めた。	
		米の販売高	3.3億	4.1億	◎	JJA米集荷対策運動を生産者へ周知し、庭先集荷の実践を行った。	
	③地域特性を活かした作物の振興に取り組みます。	園芸の販売高	3.7億	2.9億	×	地域特性を活かした戦略作物の生産拡大に取り組んだ。しかし、秋口の台風、長雨の影響により果菜類、葉菜類の生産量が少なかった。	

※ 結果欄 = ◎ 計画以上 ・ ○ 概ね計画通り ・ × 計画未達

**平成30年度目標  
(自己改革目標)**

**販売品販売高 96億円 農業融資残高 15億円**

**平成29年度実績**

**販売品販売高 92億円 農業融資残高 14.1億円**

<b>農業者の所得増大・農業生産の拡大</b>	農業生産拡大のため、産地活性化と販売チャネルの拡充に取り組みます。		項目	目標	実績	結果	具体的な取り組み内容
	①推奨品種を中心に改植を推進し、柑橘園地の若返りに取り組みます。		改植面積数値	15ha	17.3ha	◎	柑橘園地若返りのために、老木園4.2ha、不良系統園3.2ha合計7.4haの改植に取り組んだ。累積実績17.3ha(平成28年度9.9ha)
	②新たな販売先として、源吉兆庵に対する販売計画の実践に取り組みます。	くり	出荷量	28t	24t	○	栽培面積拡大のため苗木の新植事業を1.8ha取り組んだ。剪定班で7.4haの剪定を行った。
		もも	出荷量	3.3t	1.8t	×	吉兆桃園のうち39aで土壌改良に取り組むとともに、出荷量を増やすため、新たに17aの新植を行った。
		びわ	出荷量	0.5t	0.7t	◎	J Aで管理している1.8haのびわ園の基本管理に取り組み、以降栽培を希望する人を募集し栽培者の選定を行っている。
	③インターネット販売に取り組みます。	取扱件数	900件	1,141件	◎	新聞によるPRを行い、ネット販売に取り組んだ。	
<b>地域の活性化</b>	食の安全安心と次世代の食農教育に取り組みます。		項目	目標	実績	結果	具体的な取り組み内容
	①学校への食農教育出前講座開催や体験学習等の実施に取り組みます。		開催箇所	3校	18校	◎	小学校等へ営農指導員、青年部等が出向き、サツマイモ・水稻・みかん類の栽培方法を説明し植付、管理、収穫作業等の体験に取り組んだ。
	②食の安全安心への取り組みとして、生産履歴記帳台帳の整備を行います。		生産履歴記帳台帳の回収率	100%	100%	◎	食の安心安全の構築のため、栽培講習会や出荷打合せ会等で生産履歴台帳への記入を周知し、台帳の回収に取り組んだ。
	生産資材におけるトータルコスト低減に取り組みます。		項目	目標	実績	結果	具体的な取り組み内容
	①営農指導員と連携した栽培指導にあわせて予約注文率の向上を図ります。	生産資材予約注文率	55%	64.50%	◎	肥料の銘柄集約と共同購入による価格引下げに取り組んだ。肥料の銘柄集約においては、22.1%の価格引下げを行った。	
<b>地域のくらしを守るJA事業・活性化支援に取り組みます。</b>	地域のくらしを守るJA事業・活性化支援に取り組みます。		項目	目標	実績	結果	具体的な取り組み内容
	①農畜産物消費拡大や地域振興に結びつく、金融商品の企画販売に取り組みます。		金融商品の開発件数	1件	2件	◎	合併20周年記念農産物付定期貯金および県下統一商品農産物付定期貯金「えひめのめぐみ」の販売を行った。
	②移動購買車の導入により、地域の生活を支えます。		移動購買車保有台数	4台	4台	◎	移動購買車を増車するとともに、Aコープの商品(惣菜等)を搭載し、商品の充実を図った。

**JAえひめ南は自己改革をすすめ、めざす姿の実現に向けた取り組みを加速化していきます！**

**①持続可能な農業の実現**

消費者の信頼にこたえ、安全で安心な国産農畜産物を持続的・安定的に供給できる地域農業を支え、農業者の所得増大を支える姿。

**②豊かでくらしやすい地域社会の実現**

総合事業を通じて地域の生活インフラ機能の一翼を担い、協同の力で豊かでくらしやすい地域社会の実現に貢献している姿。

**③協同組合としての役割発揮**

次世代とともに、「食と農を基軸として地域に根ざした協同組合」として、存立している姿。



## 新活動挑戦で 地域活性化

特集

No.3

# 自己改革への挑戦

～JAえひめ南の取り組み～

女性部長

清家 久栄さん(67)

・経営内容

温州ミカン 150円  
中晩柑 60円

・家族構成

義母、夫、長男夫婦、孫

・モットー

「みんなが笑顔になる  
活動をみんなで」

J Aえひめ南女性部は、「地域に根ざした活動」に取り組み、いきいきとした楽しい活動の輪を広げています。現在は6支所38支部に1407人の部員が在籍し、日頃から目的別グループの活動や、家の光、日本農業新聞を利用した情報発信を行っています。

私の所属する伊予吉田町支所では20年以上前から毎年「吉田1日マーチェット」「あぐりーど夢フェスタ」というイベントを開き、地域の方々との交流を大切にしています。様々な活動で目にする部員や地域の方々一人ひとりの笑顔が、女性部長としてのやりがいにつながっています。

2015年からは、何か一つ新しいことに挑戦し女性部活動を活性化させることを目的とした「ワンモアプラン運動」に力を入れています。今年の1月にはワンモアプラン運動の一環として、「守ろう日本の食と農」をテーマに「ニコニコおむすび大作戦」に取り組みました。部員がそれぞれの地域の食材を生かしたおむすびと郷土料理を作り、JA役職員や青年部の皆さんにふるまいました。「食を

つくる農」を伝えるだけでなく、共に食事することで身も心も打ち解けることができました。私たち女性部の地域に活気が生まれる活動で、JA自己改革を後押しでているのではないかと思います。

今後は部員の高齢化に対応し、若い世代の方に仲間になっていただけるような魅力のある組織を目指したいです。新聞や広報誌、各イベントなどで積極的にPRし、女性部の幅広い活動を一人でも多くの方に知っていただきたいと思います。



あぐりーど夢フェスタで昔話の「屁こき嫁」を演じる  
清家部長

## タマネギのまきどきと上手な苗作り

タマネギはあまり早くまき過ぎると冬に入る前に大きく育ち過ぎ、低温に感応してどう立ちする場合が多く、失敗しがちです。

適正なまきどきは早生種9月上旬、中生種9月15日前後、晩生種9月20日ごろです。

タマネギは土壤の酸性に弱い（最適pHは6.3～7.8）ので、苗床の予定地は早めに石灰を施し、20cmぐらいの深さによく耕しておきます。

苗床は幅80～100cm、高さ15

～20cm（低湿地では幅を狭く、高さを高くする）とし、あらかじめ化成肥料を全面にまき、深さ15cmぐらいに耕し込んでおきます。

種まきは床面をきれいになら

して、3・3平方m当たり40ml内外の種を均一にばらまきます。その上に草木灰を種が見えなくなる程度に掛け、さらにそれが見えなくなる程度にふるいで土を均一に掛け、板切れなどで軽く押し付け、鎮圧します。その後細かく碎いた完熟堆肥、またはもみ殻で

土が見えなくなるくらいに覆います。そしてたっぷり灌水（かんすい）し、稻わらで全面を覆い、強い降雨や、強日光による乾燥を防ぎます。

通常6～7日で発芽しますから、全体に発芽し1～2cmに伸びたら、被覆していた稻わらは取り除きます。

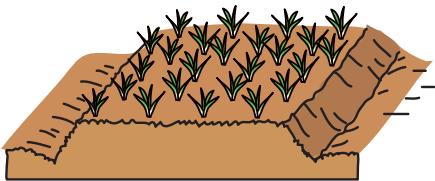
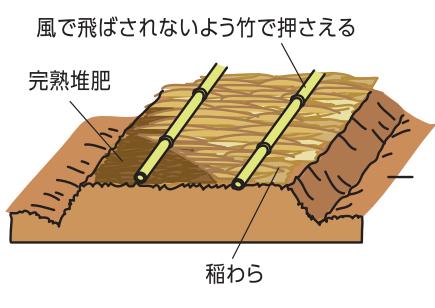
乾いていたら全面につぶりジョウロで灌水し、そつた発芽を促します。草丈が3～4cmに伸びた頃、密に生えたら間引き、1・5cmぐら

いの間隔にします。間引きの後、少量の化成肥料を追肥し、ふるいで土を掛けて土入れします。苗が7～8cmの丈になった頃、前と同様に第2回の追肥をします。

この頃は秋雨が降り続くことが多く、葉の一部がぼんやりと黄化するべと病が発生しやすいです。この苗床で発生を許すと春先になつて本畑で多発しやすいの剤を加えて散布し、完全に防除します。

11月上旬になり苗の大き

さが草丈20cm内外、太さが5～6mmぐらいになつたら畑に定植します。苗取りは、床が乾いていたら十分灌水し、根ができるだけだけそろえて引き抜きます。こうすれば本畑での早い活着は請け合いで。



※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています。

# パズル？頭の体操？

出題 ●ニコリ

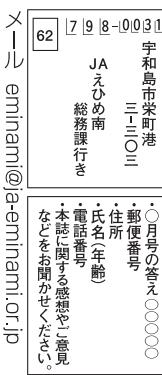
## タテの力ギ

- ①水着の痕がついたり皮がめくれたり  
②学校の教室に並べます  
③酒などを量る四角い容器  
④ミノ、ハツ、センマイといえば  
⑤全生徒中の男子生徒の——を計算で  
求めた

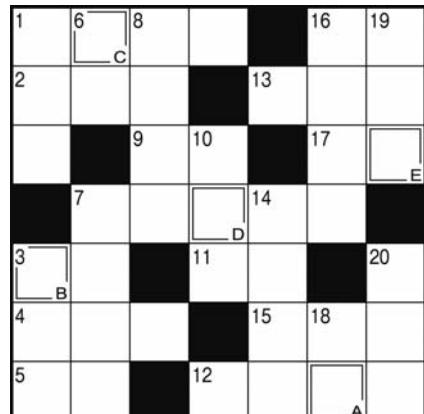
- ⑥お盆休みに帰る人もいます  
⑦お盆休みで習うことの一つ  
⑧一般的に縄より太め  
⑨バットを持って一人でもできる練習  
⑩釣りに使う透明な糸

## ヨコの力ギ

- ⑪夏らしい黄色い花  
⑫爪を削って整えるときに使います  
⑬アサガオやヘチマが伸びます  
⑭天気予報では雲のマークで表される  
⑮ことが多い天候  
⑯コンパスだときれいに描けます  
⑰サッカーの主審が吹きます  
⑱舌で感じます  
⑲ウミウシも実はこの仲間  
⑳プラスの反対  
㉑ UAEとも呼ばれる——首長国連邦  
㉒定期券を入れた——ケース  
㉓あの2人はどくも——が合わないよ  
㉔うだなあ



## 6月号の答え



## オクラ

～ネバネバパワーで  
夏バテ予防～

たくさんのご応募ありがとうございます。6月号の答えは「トケイソウ」でした。正解者の中から抽選で5名の方に、JA支所店舗などでお使いいただける1500円分の商品券をお贈りします。

なお当選者の発表は、賞品の発送に代えさせていただきます。(〆切 8月31日)



### 保存方法

- 涼しい環境なら常温でもOK  
乾燥と低温には弱いよ
- 夏場は傷みやすないので冷蔵庫の野菜室で保存してね
- ゆでてから包丁でたいたり、フードプロセッサーにかけてピューレ状にして冷凍することも可能。炒め物や汁物に使う場合は、生のままでも冷凍できる
- 自宅 2~3日 新聞紙などで包み、ポリ袋に入れて野菜室へ
- 自宅 1ヶ月程度 長期保存する場合は、堅めにゆでて水気をしきり拭き取り、保存袋などに入れて冷凍する

### 楽しみ方・食べ方のコツ

#### 下ごしらえ

塩をまぶして産毛をこすり取ると口当たりや風味が優しく色が鮮やかに仕上がる

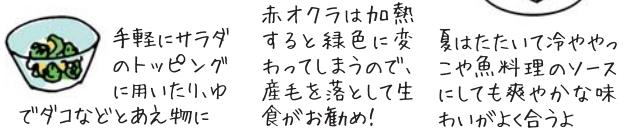


浸したままにしておくと水っぽくなってしまうよ!



#### ゆで方

沸騰してから湯に入れること。塩加減は2gを目安に約2分でゆで上がろが、時間は好みで調節を。ゆで過ぎると歯触りが損なわれる



# いちご部会会長の一言



いちご部会 会長  
兵頭 高広(ひょうどう たかひろ)

## <プロフィール>

生年月日：1967年8月11日生まれ 50歳

主な経歴：平成28年～ イチゴ部会部会長・野菜部会部会長を務める

休日の過ごし方：テレビ鑑賞

好きな芸能人：茅野愛衣

座右の銘：明日は明日の風が吹く

## 皆さんと共に魅力を伝える

組合員の皆様、毎日暑い中農作業に忙しくお過ごしのことと存じますが、体調に気を付けて無理なさらないようにして下さい。

私も15年前に勤めていた会社を退職し、本格的にイチゴ栽培を始めて気が付くともう50歳になってしまいました。まだ農業では若輩者であり、先輩方が頑張っている中、私も頑張らなければと思っていますが、やはりこの時期イチゴハウスの中での作業は厳しいものがあります。十分に水分を摂って熱中症には気をつけましょう。

さて、イチゴ部会を少し紹介させていただきますと、会員は5人と少ないのですが、野菜では宇和島営農經濟センター管内で出荷額1番、農協全体でもキュウリ、ブロッコリー、ナスに次いで4番目の出荷額となっています。私もこの15年間イチゴ一筋でしたが、その間にイチゴ研究会に所属して品種の検討を行い、今までに5品種を作り継いできました。今の品種は県が育成した「あまおとめ」という品種ですが、今年2月に部会で熊本に行き、国の育成した有望品種を見てきました。会員も気に入り、今秋から試作を始める準備をしています。農協や県だけに任せ、農家自身が常に新しい技術や品種に目を向け研究することは大切だと思います。

最後に最近思つてることを少し書かせていただきます。柑橘農家は比較的後継者が多く、若い人が就農しておらず活気がありますが、イチゴを含め野菜ではなかなか若い人の新規参入がありません。これからは皆さんと一緒にもっと野菜やイチゴの魅力をPRして、新しい若い仲間が増えていくことを強く期待するところです。頑張りましょう。

## 理事会報告 平成30年度 第3回理事会

(協議事項)  
第1号議案 役員報酬の決定並びに支給時期・支払方法について

第2号議案 業務報告書の提出について  
第3号議案 「JJAの個人情報保護に関する規程類」の改定について

第4号議案 JASTEMシステム基盤更改移行に向けた「危機管理計画書」の制定について

第5号議案 生活事業における事業再編について

(報告事項)

① 平成30年5月末事業実績について  
② 疑わしい取引の届出状況について  
③ 子会社の決算報告について

(その他)

① 次回理事会開催予定について  
平成30年7月30日(月) 午後1時30分(



# JAの自動車共済

お得な  
割引

## 知らないなんてもったいない!!

お車を2台以上お持ちの方

### 複数契約割引

※いずれの契約も、同一のJA共済フォルダーに登録されることなどが条件になります。

JAの自動車共済(自家用8車種)に複数台加入する場合、新たに加入またはご継続される

自動車共済の  
共済掛金が

**5% 割引**

自賠責共済とセット加入で

### 自賠責共済セット割引

JAの自賠責共済とセットで加入になると、

対人賠償の  
共済掛金が

J A共済/  
オリジナル

**7% 割引**

AEB(衝突被害軽減ブレーキ)装備車なら

### ASV割引

※自家用普通乗用車、自家用小型乗用車については、契約の始期日が対象となるお車の型式が発売された年度に3を加算した年(曆年)の12月末までの期間にあるなどの所定の条件があります。

ご契約の自家用普通乗用車、自家用小型乗用車、自家用軽乗用車がAEB装備車の場合は、

自動車共済の  
共済掛金が

**9% 割引**

農業用の貨物車なら

### 農業用貨物車割引

※農業用自家用貨物車とは、農業用として使用する自動車で、自家用軽貨物自動車、自家用小型貨物自動車、自家用普通貨物自動車(0.5トン以下)、自家用普通貨物自動車(0.5トン超2トン以下)、などの車種をいいます。

正組員(個人)もしくはその同居の親族が契約し、農業用として使用する自家用貨物車の場合、

自動車共済の  
共済掛金が

J A共済/  
オリジナル

**10% 割引**

※上記掛金割引等は、ご契約の内容によって適用できない場合がありますのでご注意ください。

その他にも自動継続割引、新車割引、ゴールド免許用掛金など  
お得な掛金割引がいっぱい♪

掛金の負担が軽くなるかもしれません!

JAの自動車共済

お見積りキャンペーン



▼キャンペーンWebサイトはこちら

<http://car-cp.ja-kyosai.or.jp>

またはJA共済ホームページ<http://www.jp-kyosai.or.jp>からもアクセスできます。



スマートフォン等は  
コチラから

JA共済

この資料は概要を説明したものです。詳細につきましては「重要事項説明書(契約概要・注意喚起情報)」および「ご契約のしおり・約款」により必ずご確認ください。

[18386500114]

# 読者からひとこと

本誌の感想をはじめ、皆さん自身のまわりで起きた小さなニュースをお送りください。掲載させて頂いた方にはもれなく、お近くの支所店舗でお使い頂ける500円分の商品券をお贈ります。(お送りいただいた内容は主旨を変更しない範囲で語句を修正させていただく場合があります)

## 表紙

和の宇和ゴーリドが旬ですね。爽やかな味で、食べると梅雨の気分が晴れるような気がします。柑橘類が終わると、枇杷や桃、西瓜が季節で楽しめます。(三間町 M・Tさん 53歳)

(鬼北町 T・Jさん 49歳)

## 本やよい草集め

お便りを掲載させて頂いた方にはもれなく、お近くの支所店舗でお使い頂ける500円分の商品券をお贈ります。

定年退職して家庭菜園でいるんな野菜を作っています。手作り野菜はおいしい!

みかんジュースは色々な種類があるのでね。野菜のミックスジュースなど飲んでみたいです。(愛南町 T・Jさん 25歳)

(愛南町 M・Yさん 67歳)

## 宇

和ゴーリドが旬ですね。爽やかな味で、食べると梅雨の気分が晴れるような気がします。柑橘類が終わると、枇杷や桃、西瓜が季節で楽しめます。(三間町 M・Tさん 53歳)

みかんジュースは色々な種類があるのでね。野菜のミックスジュースなど飲んでみたいです。(宇和島市 T・Iさん 53歳)

(宇和島市 K・Nさん 71歳)

今、政治にスポーツにと世の中色々騒がせていますが、表紙の「太陽をいっぱいに浴びて育った果実」それが以上に「お子さんの笑顔」に心癒されます。このまますく成長して欲しいと思います。(吉田町 K・Mさん 66歳)

(吉田町 K・Fさん 75歳)

みかんジュース、とても美味しいですね。今年も子どもや孫にたくさん送つてあげたいと思います。みやんも印刷され、とても可愛いです。暑い時はカップに入れて冷凍し、食べる時に数秒チンしてシャリシャリシャーベットもいいですよ♪(宇和島市 T・Iさん 53歳)

ふる里だんだん祭り。宇和島に美しい景観があるのは地元に住む者として鼻高になります。来年からも楽しみです。(吉田町 K・Hさん 57歳)

み、あの菓子がメーカーとJAとの連携で三間町の工場で作られていると知り驚きました。「地域の活性化」の実現のみならず、私も管内果実が全国的に販売されていることを誇らしく思いました。

(宇和島市 K・Nさん 71歳)

先日、知人から「桃泉果」をもらいました。大きいのとおいしいので家族と「すごいね」と話しながら食べました。みなみかぜ6月号の特集を読み、あの菓子がメーカーとJAとの連携で三間町の工場で作られていると知り驚きました。「地域の活性化」の実現のみならず、私も管内果実が

「ブ ラッドオレンジ & 宇和ゴーリドフェア2018」来場者の笑顔で美味しさが伝わってきますね。「ふるさとだんだん祭り」のバレイショの即売、長蛇の列で嬉しい来場者数ですね。新ジャガの美味しい時期ですね。(吉田町 K・Hさん 57歳)

西日本豪雨により尊い命を奪われた皆様に、衷心よりご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。一日も早い被災地の復旧・復興に向け私自身も出来る限り尽力し、微力ながら、地域の活力になる情報を届けていきたいと思います。

## 夏の感電事故防止

夏は水を使う機会が多いのに、暑さで汗をかきやすくなるため感電事故が多く発生しています。

水は電気を通しやすく、ぬれた手でスイッチやプラグなどにふれるのは危険です。

電気製品を扱う時は、手をよくふいてから取り扱いましょう。

一般財団法人 四国電気保安協会  
宇和島事業所  
TEL0895-25-5817



西日本豪雨により尊い命を奪われた皆様に、衷心よりご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。一日も早い被災地の復旧・復興に向け私自身も出来る限り尽力し、微力ながら、地域の活力になる情報を届けていきたいと思います。

(藤田)



# 西日本豪雨により被災された皆様へ

JAえひめ南 代表理事組合長

黒田 義人

この度の西日本豪雨により犠牲となられた皆様に衷心よりご冥福お祈り申し上げますとともに、被災された皆様に謹んでお見舞い申し上げます。

当JA管内はいまだかつてない甚大な被害に見舞われています。被災地では生活用水の極端な不足など日常生活もままならない状況が続き、多くの方々が不安を募らせていました。私たちJAは社会的な責務を果たす観点からも、必ず地域の営農・暮らしを再建しなければならないと決意しています。農業を担う当JAは、被害状況把握に努め、この困難と向き合い、被災された方々が一日も早く農業再建できるよう行政や関係諸機関等と連携し、支援体制を強化して参ります。

“地域の営農と暮らしを守る”ことが私たちJAの最大の使命です。今こそ、地域になくてはならないJAとしての力を発揮する時です。JA事業全体も停滞している状況ですが、被災地の復興に向けて役職員一丸となって取り組んでおります。今後も地域の皆様と共に、一日も早い復旧・復興に向けて渾身の力を尽くして参ります。

この度の西日本豪雨により犠牲となられた皆様に衷心よりご冥福お祈り申し上げますとともに、被災された皆様に謹んでお見舞い申し上げます。

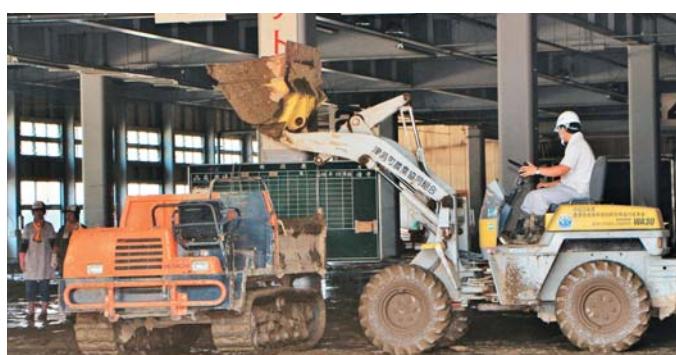
当JA管内はいまだかつてない甚大な被害に見舞われています。被災地では生活用水の極端な不足など日常生活もままならない状況が続き、多くの方々が不安を募らせていました。私たちJAは社会的な責務を果たす観点からも、必ず地域の営農・暮らしを再建しなければならないと決意しています。農業を担う当JAは、被害状況把握に努め、この困難と向き合い、被災された方々が一日も早く農業再建できるよう行政や関係諸機関等と連携し、支援体制を強化して参ります。



ヤマザキショッピング(喜佐方支所横)



玉津支所



味楽共選場



高光支所